

第6章 水道事業中期計画の事後検証

1. 事後検証の考え方

経営戦略の各施策を着実に実施するため、PDCA サイクルを活用し、計画（Plan）、実施（Do）、見直し（Check）、改善（Action）を行います。PDCA サイクルから、業務指標等により目標達成状況を評価し、実施内容とその効果について検証するとともに、検証結果を計画に反映させ、業務内容の改善を図ります。



2. 計画の見直し

各計画は、前期 4 年（令和 6 年度）が経過した時点で、事業の進捗状況や、末端給水事業体の統合・広域化など水道事業の置かれた状況の変化を踏まえ評価を行い、事業推進に伴う問題点や有効性を明確化したうえで、必要に応じて改定を行うなど計画の見直しを図ります。